

福島県 檜葉町

(基本方針)

- 農地・農業関連施設の整備に重点を置き、営農再開を加速化させる。
- ならは学び館をはじめ、昨年度、商業施設「ここなら笑店街」、みんなの交流館「ならはCANvas」が完成したことから、多くの方々が交流を図るこれらの施設を連携させることで、再び町に賑わいを取り戻す。

(復旧の概況)

- 道路、上下水道等、生活に欠かせない生活インフラについては津波被災箇所を除き、ほとんどが復旧している。また、町営住宅については工事が完了し、既に入居開始している。また、笑ふるタウン内に分譲中宅を整備し、1工区(18区)は完売し、現在、2工区(集合住宅6区、戸建住宅31区)を販売している。
- 教育関連施設については、平成29年度から町内においてあおぞらこども園と小・中学校が再開した。また、町の観光スポットであるサイクリングターミナルやしおかぜ荘も復旧し、総合グラウンドには、被災で解体した屋内体育施設(体育館・プール・トレーニングジム)を整備し完成した。

様式2「工程表」

インフラ復旧の工程表(福島県楡葉町)

→ :工程が見込めるも

●.....→ :工程が現時点で見込みにくいも

平成31年3月末現在

事業	整備主体	被災/稼働状況	H30年度の目標 (H30.8.10公表)	H30年度に実施 したこと(成果)	R元年度に実施 すること(目標)	R元年度				R2年度				R3年度				R4年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
1 海岸																			
海岸 6地区 (農地海岸、建設海岸)	県	堤防崩壊	(建設海岸) 2地区海岸の工事完了を図る。 (農地海岸) 1地区海岸の工事完了を図る。 (繁岡)	(建設海岸) 2地区海岸の復旧工事完了(農地海岸) 1地区海岸の工事完了(繁岡)														平成30年度完成	
2 河川																			
才連川(普通河川)	町	河川堤防決壊																平成28年度 工事完了	
二級河川 4河川	県	護岸流出、河岸浸食	1河川の工事進捗を図る。	1河川の復旧工事促進	1河川の復旧工事完了を図る。	●-----→ 工事												令和元年度末までの完成を目指す。	
3 下水道																			
公共下水道 (南北処理区管渠)	町	総延長77kmに対し約7kmの委細																平成28年度 工事完了	
公共下水道 (北地区浄化センター)	町	施設の一部が被災したが稼働中																平成25年度 工事完了	
公共下水道 (南地区浄化センター)	町	津波により壊滅的な被害あり																平成26年度 工事完了	
4 し尿施設																			
合併浄化槽整備	個人	被災状況は不明。随時被災の確認が必要	継続的に事業を実施する	計画的に事業を実施した。 【整備完了件数】 ・5人槽:7件 ・7人槽:6件 ・撤去:3件	継続的に事業を実施する	●-----→ 補助申請・被災確認・施工・補助金交付												合併浄化槽は、使用者において復旧工事を随時実施している。雑排水対策の促進地域における被災した浄化槽の入替えにあたっては、国県補助を財源とした浄化槽整備事業が利用可能。	
浄化槽等の汲み取り清掃	国	長期間適正な維持管理が図れなかったことから、浄化槽内の清掃が必要。避難指示解除前の暫定的な対応。																平成26年度 終了	
し尿処理の受入れ	町	双葉地方広域市町村圏組合が管理する富岡町のし尿処理施設の代替機能を担うべく北地区浄化センターにてし尿の処理を受入。																平成27年度 終了	
5 道路																			
道路災害(地震災)51路線	町	地震による被災路線は51路線																平成27年度 工事完了	
道路災害(津波被災)14路線	町	津波による被災路線は14路線 舗装流出等																平成27年度 工事完了	
スマートインターチェンジ	町・他	-	各関係機関との協議を実施しつつ、年度内に完了を目指す。	計画通り竣工し、H31.3.21供与開始した。														平成30年度 工事完了	

事業	整備主体	被災/稼働状況	H30年度の目標 (H30.8.10公表)	H30年度に実施 したこと(成果)	R元年度に実施 すること(目標)	R元年度				R2年度				R3年度				R4年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
6 農地・農業用施設																			
排水機場	県	木戸川排水機場N=1基津波及び地震により被災	排水機場1地区の工事完了を図る。	排水機場1地区の工事完了															平成30年度 工事完了
農地(沿岸部以外)	町	田:7箇所 畦畔崩落・土砂流入・石積崩落(H28まで6箇所完了)																	平成29年度 工事完了
ため池	町	10箇所(H28まで10箇所完了) 前後法ブロック沈下・法面崩落 底樋周り及び洪水吐漏水																	平成28年度 工事完了
ため池放射性物質対策	町	県のモニタリング調査で基準値を超えていた11箇所について調査及び対策工を実施する	対策工 4池実施予定	10池実施済															平成30年度 工事完了 (残り1池については復旧の必要なし)
用排水施設	町	頭首工:1箇所 護岸崩落・堰自動倒伏不能(1箇所完了) 水路:28箇所 土砂崩落による閉塞(H28まで27箇所完了) 不等沈下・側壁倒壊																	平成29年度 工事完了
農道	町	農道:5箇所 路肩崩落・土砂堆積																	平成28年度 工事完了
農地(沿岸部)	町	農地再生 15箇所及び土地改良事業(H27まで10地区完了)																	平成28年度 工事完了 仮置き場の指定を受け対策不可の箇所を除いて工事完了済み
林道	町	路肩崩落・土砂堆積																	再度、現況を確認したところ復旧が必要ないことが判明したことから復旧の必要なし
7 海岸防災林の再生																			
防災林造成事業(檜葉)	県	・地震により海岸防災林の地盤が沈下するとともに、森林が津波により流失した。	・植生基盤盛土工 1.17ha完了(前年度繰越分) 10.50ha着手 ・植栽工 2.63ha完了(前年度繰越分) 6.90ha着手	・植生基盤盛土工 1.17ha完了(前年度繰越分) 3.08ha完了・5.55ha(次年度へ繰越) ・植栽工 2.54ha完了(前年度繰越分) 0.71ha完了・1.11ha(次年度へ繰越)	・植生基盤盛土工 5.55ha完了(前年度繰越分) 7.00ha着手 ・植栽工 1.11ha完了(前年度繰越分) 8.20ha着手	用地取得、植生基盤盛土、植栽工の実施													令和元年度完了予定
治山施設災害復旧事業(檜葉)	県	・津波により防潮工が被災した																	平成28年度完了
8 防災無線整備事業																			
同報系防災無線設備復旧事業	町	大坂・乙次郎・馬場前地区の3局が修理を要したが修繕済み。 波倉地区の屋外拡声子局は倒壊、前原地区は機器流出。	・帰町した世帯へ戸別受信機の有無を確認し、所有していない世帯へは貸出をおこなう。	・帰町した世帯へ戸別受信機の有無を確認し、所有していない世帯へは貸出をおこなった。	・帰町した世帯へ戸別受信機の有無を確認し、所有していない世帯へは貸出をおこなう。	戸別受信機動作確認及び貸出													平成28年度 防災無線関連施設工事完了 今後は、個別受信機の普及を図っていく。
J-ALERT	町	平成24年度をもって復旧済。正常に稼働。																	平成24年度 工事完了

事業	整備主体	被災/稼働状況	H30年度の目標 (H30.8.10公表)	H30年度に実施 したこと(成果)	R元年度に実施 すること(目標)	R元年度				R2年度				R3年度				R4年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
9 役場・公共施設整備事業																			
檜葉町役場	町	建物修繕並びに周辺駐車場整備が必要																平成24年度 工事完了	
檜葉町集会所	町	町内25箇所の建物の修繕が必要	大坂地区集会所復旧工事の完了を図る。	大坂地区集会所復旧工事完了														平成30年度 工事完了	
10 福祉施設整備事業																			
南児童館	町	地震被災・長期避難による災害																調査を行ったところ、修繕箇所がないことが判明。修繕の必要なし。	
北児童館	町	地震被災・長期避難による災害																平成29年度 工事完了	
保健福祉会館 (地域包括支援センター)	町	地震被災・長期避難による災害																平成28年度 工事完了	
やまゆり荘(高齢者デイサービスセンター) ※町有施設、運営は(社福)檜葉社会福祉協議会	町	地震被災・長期避難による災害																平成27年度 工事完了 平成27年5月に復旧工事着工し10月に完了した。11月4日から運営再開している。	
りんべるハウス ※町有施設、運営は(社福)希望の杜福祉会。	町	地震被災・長期避難による災害																平成28年度 解体工事完了	
グループホームこばな(障がい者)※町有施設、運営は(社福)友愛会。	町	地震被災・長期避難による災害																平成29年度 事業完了	
11 文教施設整備事業																			
あおぞらこども園	町	園舎建物修繕が必要。(平成26年度に復旧工事済)平成27年度より預かり保育等も実施し、平成29年4月より再開。																平成28年度 事業完了 平成29年度 子ども園再開	
南小学校	町	建物修繕が必要。機械室が停電により水没した為、機器の交換が必要。(平成26年度に復旧工事済)																平成28年度 事業完了 別用途として、様々な方向での施設利用について、国・県と検討・協議中。	
北小学校	町	建物修繕が必要。耐震補強(校舎、体育館)																平成29年度 工事完了	
檜葉中学校(既存)	町																	平成26年度 工事完了 平成29年度 学校再開	

事業	整備主体	被災/稼働状況	H30年度の目標 (H30.8.10公表)	H30年度に実施 したこと(成果)	R元年度に実施 すること(目標)	R元年度				R2年度				R3年度				R4年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
13 公営住宅																			
町営住宅	町	建物修繕が必要																平成28年度工事完了 平成29年1月から募集開始 平成29年3月から入居開始	
14 産業用施設																			
南工業団地災害復旧 (専用排水管)	町	専用排水管破損及び閉塞																	
南工業団地災害復旧 (調整池外)	町	調整池周辺法面崩落																	
15 復興まちづくり																			
復興まちづくり計画	町	津波防災地域づくり計画の 作成 地域復興計画の作成 ※津波による浸水面積 約 2.87km2																策定完了済み	
16 除染																			
先行除染	国	集会所、焼却施設、 大阪地区・乙次郎地区一帯 等の除染実施済み																集会所(波倉・旭ヶ丘・松館・営団・下 井出・北田・山田浜・山田岡・上井出・ 下繁岡・繁岡・大谷・上小槇・女平・上 繁岡・下小槇・榎木下)、奥海、北田、 檜葉町役場近辺、焼却施設、 大阪地区・乙次郎地区一帯等	
面的除染	国	平成26年3月 面的除染完了	必要に応じて、除染のフォローアップ を実施する。	必要に応じて、除染のフォローアップ を実施した。	必要に応じて、除染のフォローアップ を実施する。	必要に応じて、除染のフォローアップ を実施													
仮置場	国	本格除染仮置場(14ヶ所)	除去土壌等の管理、輸送等 による搬出、原状回復	除去土壌等の管理、輸送等 による搬出、原状回復を実施	除去土壌等の管理、輸送等 による搬出、原状回復	除去土壌等の管理及び輸送等による搬出 原状回復													
17 災害廃棄物等処理																			
対策地域内廃棄物処理	国	(仮設焼却施設) 稼働終了	引き続き、対策地域内廃棄物 の処理を実施。	被災家屋の解体撤去完了 仮設焼却施設における焼却処 理完了	仮設焼却施設の解体撤去	施設の解体撤去													

檜葉町のインフラ復旧状況（平成 30 年度末現在） ※帰還困難区域を除く

工 種	復旧の状況	内 容	(参考) 事業完了時期
海岸	◎	(農地海岸) 復旧済 2 箇所／被災 2 箇所 (建設海岸) 復旧済 4 海岸／被災 4 海岸	H31 年 3 月完了 (農地海岸) H31 年 3 月完了 (建設海岸)
河川 (町管理)	◎	工事完了	平成 29 年 3 月完了済
河川 (県管理)	○	復旧済 3 河川／被災 4 河川	R2 年 3 月未完了予定
上水道 (双葉地方水道 企業団管理)	◎	津波被災地区復旧	H31 年 3 月未完了済
下水道	◎	①管渠 被災 1 箇所	① H29 年 3 月完了済
し尿処理	○	①合併浄化槽は、使用者において復旧 工事を随時実施している。雑排水対策 の促進地域における被災した浄化槽 の入替えにあたっては、国県補助を財 源とした浄化槽整備事業が利用可能。 ②浄化槽や汲み取り便槽は、長期間放 置されており、槽内を汲み取り清掃す る必要があることから、環境省主体で 汲み取り清掃を平成 25 年 8 月に開始。 避難指示解除前の事業者が入れない 状況下での一時的な対応であり、現在 では受入終了。 ③被災以前は、浄化槽・汲み取り便槽か ら汲取ったし尿を、双葉地方広域市町 村圏組合が管理する富岡町のし尿処 理施設にて処理をしていたが、平成 25 年 6 月より北地区浄化センターで復旧 までの暫定的な受入れ処理を開始。平 成 27 年 4 月に復旧したため、受入れ を終了している。	①継続事業 ②H27 年 3 月受入れ終了 ③H27 年 4 月受入れ終了
道路 (町管理)	◎		
農地・農業用施 設	◎	①排水機場 復旧済 1 箇所／被災 1 箇所 ②農地 (沿岸部以外) 復旧済 7 箇所／被災 7 箇所 ③ため池 復旧済 10 箇所／被災 10 箇所 ④ため池放射性物質対策 復旧済 10 箇所／被災 11 箇所 うち 1 池については復旧の必要なし ⑤用排水施設 (頭首工) 復旧済 1 箇所／被災 1 箇所 (水 路) 復旧済 28 箇所／被災 28 箇所	①H30 年 9 月完了済 ②H29 年 7 月完了済 ③H29 年 3 月完了済 ④H31 年 3 月完了済 ⑤H29 年 7 月完了済 ⑥H29 年 3 月完了済 ⑦H29 年 3 月完了済 ⑧H30 年 3 月完了済

		⑥農道 復旧済 5箇所／被災 5箇所 ⑦農地（沿岸部） 復旧済 15箇所／被災 15箇所 ⑧林道 これまで未定であったが、再度、現況を確認したところ復旧する必要がないことが判明した。	
海岸防災林	○	海岸防災林造成（28.8ha） ・植生基盤盛土工 16.40ha /28.8ha ・植栽工 6.35ha /19.9ha	R2年3月完了予定
防災無線	○	①防災行政無線関連施設 3局／3局 ②防災無線 子機の配備・点検	①H29年度 工事完了 ②帰町した世帯の戸別受信機 動作確認及び貸出
役場・公共施設	◎	①役場 ・役場敷地整備工事完了 ・東庁舎南側法面整備工事未完成 ・駐車場増設工事未完成 ②集会所 （被災箇所25箇所、復旧済25箇所）	①役場 ・役場敷地整備工事 ⇒平成29年3月24日完了 ・東庁舎南側法面整備工事 ・駐車場増設工事 ⇒平成30年3月31日工事完了 ②集会所 ・集会所復旧工事完了（24箇所） ⇒平成29年3月24日完了 ・大坂地区集会所復旧工事 ⇒平成30年3月31日工事完了
福祉施設	◎	①南児童館：修繕なし ②北児童館：解体工事完了 ③保健福祉会館：復旧工事済 ④やまゆり荘：復旧工事済 ⑤りんべるハウス：解体済 ⑥グループホームこばな：解体済	①必要なし ②H29年度解体工事完了 ③H28年度復旧工事完了済 ④H27年度復旧工事完了済 ⑤H28年度解体工事完了済 ⑥H29年度解体工事完了済
	◎	[新設] ふたば医療センター附属ふたば復興診療所	H28年2月開設
文教施設	○	[復旧済] あおぞらこども園、檜葉南小学校、檜葉中学校、檜葉中学校武道館、檜葉町公民館、檜葉町公民館別館、教員住宅、JFAアカデミー女子寄宿舎 [復旧中] ①コミュニティセンター ②町民体育館、③総合グラウンド [施設解体] ④北小学校：解体済 ⑤町民体育館：解体済	①応急的に必要な工事は完了。今後はH29年度の調査を踏まえ、工事箇所を判断。完了予定は未定。 ②H30年2月1日解体工事完了済 ③H30年度工事完了済 ④H30年2月1日解体工事完了済 ⑤H30年2月1日解体工事完了済
観光施設	○	[復旧済] サイクリングターミナル しおかぜ荘 天神岬スポーツ公園 [復旧中] ①道の駅 ②岩沢海水浴場	①H31年3月復旧工事完了済 ②R2年3月復旧工事完了予定

公営住宅	◎	[復旧済] 町営住宅 6 / 6 棟 雇用促進住宅 1 / 1 棟	平成 29 年 3 月工事完了 平成 29 年 3 月から入居開始
産業・産業用施設	◎		
復興まちづくり	◎	波倉地区復興計画の策定が完了し、町づくり計画は完了	平成 27 年度完了
除染	◎	[実施済] 面的除染が完了	平成 26 年 3 月
廃棄物処理	○	・被災家屋等の解体撤去工事を完了 ・仮設焼却施設 稼働終了	

【凡例】 ◎：復旧済・機能回復済、○：復旧中・建設中、▲：未着手、／：該当なし、×：被災なし